

## 第35期第7回常任理事会議事録

日 時：2009年2月25日（水）13時30分～17時30分

会 場：日本気象学会事務局（気象庁8階）

出席者：新野、藤谷、石田、岩崎、近藤（裕）、  
近藤（豊）、佐藤、里村、中島、中村、中本、  
藤部、以上12名（常任理事現在数13名）

欠席者：田中、以上1名

その他の出席者：鈴木、田沢、萩原（事務局）

### 議 事

1. 第35期第6回常任理事会議事録の確認
2. 各委員会からの報告

庶務…転載許可

- 1) 新田 尚氏から、Proceedings of the International Symposium on Numerical Weather Prediction in Tokyo (Nov. 7-13, 1960), Edited by S. Syono の口絵写真（出席者の集合写真）を東京堂出版が発行する「数値予報と現代気象学」（新田 尚、二宮洸三、山岸米二郎著：2009年3月刊行予定）への転載。
- ・共同利用・共同研究拠点の認定について要請文を筑波大学計算科学研究センター、東京大学気候システム研究センター、京都大学防災研究所へ（1月27日）、名古屋大学地球水循環研究センター、東京大学海洋研究所へ（1月29日）、京都大学生存圏研究所へ（2月2日）発送した。
- ・文部科学省から「法人の長」が当該法人の所管府省出身者である法人の有無について確認依頼があり、「無」と回答した。
- ・日本地球惑星科学連合に「環境・災害対応委員会」の委員として、環境分野委員候補に江守正多国立環境研究所地球環境研究センター温暖化リスク評価研究室長を、災害分野委員候補に石原正仁気象研究所気象衛星観測システム研究部長を推薦した。
- ・平成21年度科学技術週間のイベント実施計画書を文部科学省に提出した。

会計…2009年1月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.56 No.2（2009年2月号）の掲載記事と、  
Vol.56 No.3（2009年3月号）予定記事の報

告。

- ・印刷部数を4200部から4100部にすることが報告された。

気象集誌…第87巻第2号掲載予定論文の紹介。

SOLA…現在処理中の論文の報告。

講演企画…2009年度春季大会の準備状況の報告。

総合計画…日本気象学会における声明等の取り扱いについて議論を行った。議論を基に最終案を作成し理事会で承認を受けることとなった。

- ・岐阜大学流域圏科学研究センターから共同利用・共同研究拠点の申請に関わる認定の要請があった。学会で策定した認定のガイドラインに基づいて検討を行い、要請することを承認した。

学術…現在検討中である気象学会の中長期目標について今後のスケジュールや前文等について議論を行った。

学会賞…議事に先立ち議長を藤谷理事長代理に交代した。

- ・推薦委員会による1グループの推薦を承認した。

藤原賞…議事に先立ち議長を新野理事長に交代した。

- ・推薦委員会による2名の推薦を承認した。

国際学術交流…日中韓気象学会共催国際会議の参加申し込み状況の報告があった。積極的に参加を働きかけたためか、多くの申し込みがあった。

電子情報…2008年12月の気象学会ホームページのアクセス状況（109,828件）。アクセス数はほぼ昨年並みか1日当たり100件ほど多い状況を保っている。

- ・公募情報掲載件数12件、内海外5件

3. 地球惑星科学連合の法人化について  
個人会員の登録状況について報告があった。

4. 会員の加入・退会

新入会員21, 退会12を承認。2009年2月20日現在、会員数3,924名で通常会員は1,087名。

5. 理事の補充について

第5回理事会で検討し、総会に諮ることを確認した。

6. 気象災害委員会（仮称）の設置について  
気象防災等について各種の検討を行う気象災害委員会（仮称）の設置について検討を行った。今後、第5回理事会で承認を諮る。
7. 東京大学海洋研究所と気候システム研究センター統合に関する学会からの要請について  
議事に先立ち議長を藤谷理事長代理に交代した。第5回理事会で声明等の扱いについて承認を受けた後に、審査することとなった。また、その後共同利用・共同研究拠点の申請に関わる認定の要請について検討を行う。
8. 2008年度秋季大会の決算報告について  
議事に先立ち議長を新野理事長に交代し、2008年度秋季大会の決算が報告された。
9. 「若手研究者アンケート」について  
日本気象学会と日本学術会議地球惑星科学委員会国際大気科学協会小委員会が共同で行った若手研究者へのアンケートの集計結果が報告された。
10. 第5回理事会の議題について  
総会に諮る2008年度事業報告案、2009年度事業計画案及び収支予算案について検討を行った。
11. 2009年度総会の準備状況について  
事務局より総会の準備についてスケジュールが示された。

平成21年3月13日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 藤谷徳之助

署名人 石田 純一